

はじめに

わが国においては、世界に例をみない速さで高齢化が進んでおり、本町においても例外ではありません。団塊の世代の方が75歳以上となる令和7年の総人口に対する65歳以上の高齢者人口の割合（高齢化率）は、48.8%になると推計しており、75歳以上の後期高齢者の単身世帯の増加が見込まれるため、生活支援と見守り体制の構築が、喫緊の課題となっています。



このような中、高齢者の皆さんが可能な限り住み慣れた地域で日常生活を継続できるように、平成29年7月に開所した鳩山町地域包括ケアセンターは、介護予防や健康づくりの拠点として、多くの町民の方に活用していただいております。

本町の高齢化率は県内で最も高い状況にあります。埼玉県65歳健康寿命は3年連続（平成26・27年・28年）で県内男女とも一位と元気な高齢者が多い状況です。今後は、更なる健康寿命の延伸をめざした介護予防の充実と、高齢者を支える生活支援サービスの充実を図りながら、本計画の基本理念である「みんなで支え合い、住み慣れた町でいつまでも安心して生活できる地域づくり」に向け、町民の皆様、ボランティア活動団体、地域団体などと密接に連携・協働しながら本計画に掲げました施策を着実に推進していきたいと考えています。

本計画の推進にあたりましては、高齢者の多様なニーズに対応できる幅広い施策を積極的に展開してまいりたいと考えていますので、町民の皆様をはじめ関係団体のご支援とご協力をお願い申し上げます。

結びに、この計画の策定にあたりまして、多大なるご尽力をいただきました鳩山町介護保険事業計画及び老人福祉計画策定委員会委員の皆様をはじめ、貴重なご意見やご提言をいただきました関係者の皆様に心から御礼を申し上げます。

令和3年2月

鳩山町長 **小峰 孝雄**
